

平成26年 檜原町成人式



記念写真



青年の主張

1月11日（土）、「平成26年南部町成人式」が文化ホールで行われ、105名が新成人の第一歩を踏み出しました。式では少し緊張した様子でしたが、ましに、激励の言葉や祝辞を吸収止めの姿は新成人としてのむらく見えました。

新成人を代表し渡辺公太郎さんが『近い将来「いのちのふるむとを自分献であれ』と誓いました。久保圭一郎は『檜原町の新成人として誓いを共にし、このふるむとを自分たちの語り口にしてください』、後に続く後輩たちの見本となるような社会人を目指してきました。力強く青年の主張を行いました。

新成人の皆さんのがんばりを期待しております。おめでとうございました。

久保圭一郎は『南部町の新成人として誓いを共にし、このふるむとを自分たちの語り口にしてください』、後輩たちの見本となるような社会人を目指してきました。力強く青年の主張を行いました。

新成人の皆さんのがんばりを期待しております。おめでとうございました。

新成人の皆さんのがんばりを期待しております。おめでとうございました。

新成人の皆さんのがんばりを期待しております。おめでとうございました。

第1回 檜原町駅伝・マラソン大会



スタート！



マラソントップ選手 早かったあ



南部中接戦！

オープンの部(総合)	
第1位	身延高校陸上競技部 A
第2位	朝日夢走房
第3位	富士駒走の会 A
kmで健脚を競いました。	53分52秒
心配された天候も当日はよく晴れ、気温も高く絶好の大会日和となりました。	15分11秒
南部町役場本庁舎前で行われた開会式では、南部	秒
中男子バレーボールの芦川史弥さんが力強い走りを予想させる素晴らしい宣言を行いました。	
大会は午後10時頃に、南部町長の合田國によりアーバン公園を各選手手きれいにスタートし、マラソンは15分遅れでスタートしました。	
沿道では、どの選手にも温かい声援が贈られ、走者が通過すると大きな歓声が上がりました。また、レース後に振舞われ	

た膝大山田駿をはじめ多くの選手間の交流が図られていました。

大会関係者、沿道の応援をしてくれた皆様、ありがとうございました。